



総選挙で開いた 激動の政治情勢

国民の声で政治動かすとき!

自民・公明「過半数割れ」の歴史的な大敗 改憲勢力は3分の2を下回る

総選挙で自民・公明の与党は、衆院で過半数割れという歴史的な大敗を喫しました。さらに、自公と維新、国民、参政、保守党、すべての改憲勢力を合わせた議席が改憲発議に必要な衆院の3分の2を下回りました。衆院での少数与党という事態は1994年の羽田内閣以来30年ぶり、2012年の安倍政権以来の自民1強が今回崩れました。野党が一致して反対すれば予算案や法律案などを通せなくなり、予算が通らなければ政権は行き詰まり、総辞職か衆院解散に追い込まれることとなります。内閣不信任案を決議することも可能となり、自公の政権運営は不安定化せざるを得ません。

今回の選挙結果について日本共産党は、「国民が自民党政治に代わる新しい政治を模索し、探求する新しい政治プロセスが始まった」（常任幹部会声明）と強調しました。

自公の反対で妨げられてきた国民要求の実現も道が大きく開かれています。国民が声を上げ、政治を動かすときです。

▽裏金問題の全容解明と企業・団体献金の全面禁止▽選択的夫婦別姓制

度の実現▽現行の健康保険証の存続▽大学学費値上げストップなど、たかひを大きく広げ、自公の巻き返しを許さず、国民の願いを実現しましょう。日本共産党は、総選挙で掲げた公約の実現をめざし、新たな政治プロセスを前進させるために力を尽くします。

改憲勢力

自民・公明・維新
国民・参政の5党で

前回 **331**

自民・公明・維新
国民・参政・保守6党

今回 **287**

改憲発議に必要な
3分の2 310

過半数割れ

総定数 465
過半数 233

前回 21年10月 自公で291議席

自民 259

公明 32

今回 24年10月 自公で215議席

自民 191

公明 24

オール沖縄の団結の力で 奮闘誓う!赤嶺議員初登院



写真と本文は赤嶺議員のフェイスブックより

沖縄本島北部や奄美地方を襲った記録的な豪雨によって被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。日本共産党の地方議員がいま被害調査に動いています。現地と連携して、必要な対策を求めていきます。

総選挙を受けた特別国会が召集され、2区の新垣邦男さん、3区の屋良朝博さんと一緒に初登院しました。参議院の伊波洋一さんと高良鉄美さんから花束をいただき、迎えていただきました。

長い議員人生の中でも、衆院で与党が過半数割れになるのは初めてのことです。頑張れば、県民にとって希望が切り拓かれる国会です。

選挙で訴えた辺野古新基地建設の撤回、日米地位協定の抜本改正、最低賃金の引き上げ、学費値下げ、選択的夫婦別姓、沖縄の軍事要塞化の中止と憲法9条を生かした平和外交など県民の願いを実現するために、これまで以上に頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。